



【おかだ ほのか さん】千歳高校2年生  
●昭和63年に千歳市と友好親善都市の提携をした、ノルウェー王国コングスベルグ市との提携25周年を記念して、平成26年1月6日～13日の間に実施された、中高生を対象とした友好親善を深めるための派遣研修に参加。

飛行機から見えたオーロラ  
には、感激しました。

「人」と接することが大好きです。大人になったら、教員になりたい」と、屈託のない笑顔で

将来の夢を話すのは、ノルウェー王国コングスベルグ市への派遣研修に参加した岡田帆乃佳さんです。

岡田さんは、中学生のときから、留学にもあこがれているそうです。

岡田さんが通う千歳高校は、国際交流活動として、米国と韓国の高校と毎年、交換留学を実施しています。

「クラスメイトも、毎年、何人か参加しているのですが、本当は自分も行きたいのですが、部活動が忙しいので、あきらめていました。そんなとき、学校の掲示板に貼られていた、ノルウェー王国コングスベルグ市派遣研修のポスターを見た瞬間、ノルウェー

ーに行きたくなりました」と、参加したきっかけを話します。

ノルウェーのオスロ市までは、飛行機で、約13時間かかります。新千歳空港を朝8時頃に出発し、夕方7時頃に到着したそうです。コングスベルグ市は、さらに、そこから車で約1時間30分のところにあります。

ノルウェーは、義務教育が小学校7年、中学校3年、合計10年間あり、中学校では、ノルウェー語の他に、英語、スペイン語、ドイツ語を習っています。学校訪問で訪ねた中学校では、スペイン語の授業を体験したそうです。「ノルウェー語でスペイン語の授業をしているので、何を言っているのか、さっぱり分からず、まるで宇宙人に囲まれている気分でした」と笑います。

「授業中の雰囲気は、大人っぽく感じました。先生も生徒も授業に積極的で、ほぼ全員が手を上げて発言するのは、びっくりしました。間違っても気にしてないようで、また、すぐに手を上げます」とそのときの様子を話します。

コングスベルグ市に滞在中の2日間は、ホームステイを体験し、ホストファミリーからも親切にされたそうです。日本に帰るとき、「また、いつでもおいでよ、待っているからと言われたときは、涙ぐんでしまいました」と振り返ります。

「大学に進学したとき、ノルウェーに留学したい」と夢を追う岡田さん。最後に、「英語は、私も得意ではありませんが、根性と気合いと勇氣と笑顔があれば、大丈夫です」と明るく話してくれました。

人のいる風景

SCENERY OF PEOPLE

岡田

HONOKA  
OKADA

帆乃佳

さん